

建設コンサルタント ミドルマネジメントの強化研修会プログラム

— P.F.ドラッカーをヒントとした建設コンサルタントの実践的マネジメント —

1. 研修目的

建設コンサルタントにとって社会・経済・環境など変化の時代を生き抜く上で、組織・業務マネジメント力は経営の柱である。とりわけミドル（次世代幹部・リーダー）の人材育成は重要な課題である。この講習会はミドルがマネジメントの重要性を理解し、成果を上げるための取り組み姿勢・具体的な方法を学ぶことを目的としている。また経営者層が参加し共に学ぶことにより円滑な経営指導・管理に役立つものである。

2. 講師：技術マネジメント研究所 代表 上野浩司

- 1) 昭和45年 広島大学理学部卒業、富士通ファコム株式会社入社
- 2) 昭和49年 中電技術コンサルタント株式会社入社
- 3) 平成20年 株式会社土木技術コンサルタント 代表取締役
- 4) 平成25年 技術マネジメント研究所設立
各地で技術研修会を主催するとともに「建設コンサルタントのマネジメント」をテーマとして建設技術センター、日本技術士会、測量設計業協会、民間企業において講演活動を行う。
◆資格：技術士（建設部門、総合技術監理部門）

3. 内容 (10:30~16:50)

【10:30~11:20】

1. マネジメントの定義
2. 使命と責任 (組織・仕事の社会的価値、組織への貢献と自らの成長)
3. 事業環境 (グローバル化とローカル化、プロジェクトの変化、財政再建、発注機関の要員体制、品質、CIM)
4. 戦略・・・強みを生かす (戦略の意味：長篠の戦い、上り兵法・下り楽曲、キャノンの戦略)

【11:30~14:50】 途中 12:00~13:00 昼休憩

5. 顧客満足※ (マーケティング・イノベーション、顧客にとっての価値、顧客満足5つのポイント)
6. 生産性の向上※ (働き方改革、なぜ～顧客をマネジメントする、仕事を定義、時間をマネジメント、
工程=コスト=品質、ミス)

【15:00~16:50】

7. 業務管理でコミュニケーション (業務管理表の機能、報・連・相で組織を活かす)
8. 人材育成※ (惹きつけ・とどませ・やる気をもたせる、ビジョン、社員のタイプ、指導・育成上の留意点、責任がキーワード、成果を上げる能力)
9. メンタルマネジメント (4つのケア、気持をコントロール、パワフルに生きる)

※：グループ討議

- | | |
|--------|---------------|
| ①顧客満足 | (13:00~13:30) |
| ②生産性向上 | (14:20~14:50) |
| ③人材育成 | (15:50~16:20) |

◆業務予定などの都合による参加者交代は可能です。